

ごじょうめ

先人に学び農業の未来をひらく



第111回

秋田県種苗交換会

会場：五 城 目 町

会期：11月1日～7日



まちの職人さん

主 な 内 容

- 馬城橋竣工記念式典
五城目町きやどっこまつり'88... 2・3
- ふれあい広場..... 4
- スポットニュース..... 5
- 狂犬病予防注射..... 6
- おしらせコーナー..... 7
- 五城目の地名散歩..... 8

「竹内製桶店」の二代目として、伝統ある秋田杉桶樽をつくり続けている竹内栄三郎さんは、十四歳の時からこの道に入った、職人歴八十年の大ベテランである。若い時から大臣賞を夢見ていたという竹内さん、昭和六十年にその念願がかない「伝統的工芸品産業功労者」として通商産業大臣の表彰を受けた。今もその技は衰えていない。「体が動く限り、桶樽をつくりたい」と鋭いまなざしで語ってくれた。

桶樽職人

竹内 栄三郎さん
(紀久栄町)

No. **588**

昭和**63**年（1988年）

5 月 15 日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎0188(52)2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎0188(52)2430



神主を先頭に町長らが渡り初めをしました

馬城橋の完成を祝う記念式典と「五城目きやどっこまつり'88」が、四月三十日、都市計画道路「中央線シンボルロード」を会場に開催され、橋の竣工を祝う人や、まつりを楽しむ人たちで大にぎわいでした。

馬城橋竣工記念式典 五城目きやどっこまつり'88 町はお祝いムード一色に

馬城橋の完成記念式典は、馬城橋左岸（昭辰町側）での神事に始まり、祝詞奏上や町長、県関係者、衆議院議員、参議院議員、建設省、地元県議会議員、町議会議員、施行業者代表による玉串奉奠などが行われました。

引き続き、渡り初め式ではテープカット、くす玉開披。五一中プラスチック部員の演奏に合わせ、神主を先頭に、テープカット者や岡本一区の佐々木與七郎さん（八十五）、シエさん（八十）夫妻、息子の與雄吉さん（六十）、ケフさん（五十七）夫妻、孫の正男さん（三十九）、聖子さん（三十六）夫妻ら七組の三世代同居家庭、来賓、県、町などの関係者、町民らが渡り初めを行い、馬城橋の完成を祝いました。

この後、馬城橋右岸（新町側）では竣工記念式典が行われ、加賀谷町長の式辞、秋田土木事務所長からの工事経過報告、三世代夫婦同居家庭十五組の表彰、来賓の方々の祝辞などがありました。

また、式典終了後、招待者や関係者による祝賀会が行われ、酒を酌み交わしながら馬城橋の完成を祝いました。

新馬城橋は、延長五十六メートル、車道幅九メートル、両側には四・五メートルの歩道がついている永久橋で、緑石には男鹿石を敷き詰めたほか、歩道は十センチ四方の木れんがを敷き詰めてあります。

また、高欄は杉丸太を使い、欄干には町の花（ユリ）と鳥（ウグイス）、木（スギ）をかたどった透かし彫りをはめ込み、橋の四隅には馬の胸部を抽象化した親柱を配して、馬城橋の名前と二十一世紀へ躍進する「五城目町」を象徴するにふさわしい造りとなっています。総工費は三億七千万二千円で、県事業。



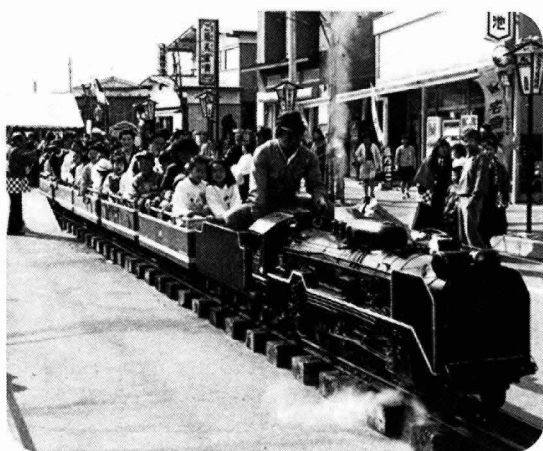
竣工記念式典に参列した三世代同居家庭の皆さん



雀館公園で行われた記念植樹祭



婦人会・若妻会の皆さんが新五城目音頭を披露



ミニSLは子どもたちの人気もの

馬城橋完成を記念して行われた「五城目きやどつこまつり'88」は、中央線シンボルロードを会場に、三十日、午前十時から午後八時三十分まで、多彩な催し物を繰り広げ、約七千人の人が訪れました。

この協賛行事は、中央線シンボルロード沿道整備推進部会（佐藤成孝部会長）と木造住宅産業推進部会（小川秀雄部会長）の共催で、五城目きやどつこまつり'88実行委員会を中心となって実施されました。テーマは、「路で語り」「路で遊び」「水と親しみ」「橋でやすらぐ」。

当日は、自衛隊音楽隊パレードや、婦人会・若妻会員など百七十人による新五城目音頭パレード、ミニSL運転、丸太早切り競争、食い自慢（そば、おやき）大会、なるほどザ・五城目クイズ、さかなつかみ捕り大会、郷土芸能や民謡の発表、カラオケ大会などが夜遅くまで繰り広げられました。

また、木とのふれあいコーナーでは、本町の建築物の紹介や桶、樽の製作実演、住宅製品の展示、木工品製作教室が行われました。中でも、二人一組で木を平らに仕上げる「手斧（ちやうな）掛け」の実演が見る人の目を引いていました。今ではすっかり姿を消してしまっただ、かんが誕生する以前の道具と技術が披露されました。実演には大工さんら五組・十人が参加。手斧の音が会場に響き渡っていました。町の特産品即売コーナーやNTTコーナー、郵便局コーナーにもたくさんの方が訪れ、チャリティセリ市での売り上げ金は、社会福祉協議会に寄付されました。



昔なつかしい手斧掛け

伊藤義人作品展



庁舎ロビーで開催中の伊藤義人作品展

庁舎ギャラリーご案内

庁舎玄関ロビーでは、五月一日から伊藤義人さん（秋田市在住）の銅版画二十五点を展示しています。展示期間は今月いっぱいです。

伊藤さんは、馬場町村出身で、秋田大学美術科を卒業後、県内の高校に勤務し、現在は秋田工業高校で教鞭を執っています。

六月・七月は、町内の七流派による華道展を開催する予定です。



おけそば早食い大会、味の方はいかが……

ふれあい広場

おじいさん
おばあさん
こんにちは

小倉

千葉カチエさん (93 歳)

小倉の千葉カチエさんは、明治二十八年四月二十一日生まれの九十三歳になるおばあさんです。

ご家族は、息子の堅之助さん (五十六歳) と、堅之助さんの妻、ミネ子さん (五十六歳)、孫の健一さん (三十二歳) の四人暮らし。四人全員が半生生まれというのはめずらしいとのこと。耳が遠くなってきたというのですが、陽気で気さくだと評判のカチエおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。



— 毎日の日課は —
朝九時過ぎれば起きで、顔洗って、十時半頃では飯食な。今だば天気えて、サシドリの皮をむいたり、ゼンマイ干したりしている。晩げは、六時から七時頃では家のものだと一緒に飯食で、七時過ぎては寝るす。

— 食べ物は何が好きですか —
んだな、特にこえてねばだめだてい

うのはねしな。堅物でねば、何んでもかんでも食べるす。体のためにもえと思つて、一日に一回だば必ずヤクルト飲むすな。

— 今一番楽しいことは —
ひこ孫が来えば、おもしえしてお金だしたり、こえがらは天気の時、家のまわりの草取りしたりして、動くのが好きだ。

— 長生きの秘けつは —
あはは。よくわがらねども、食物きらわねで、あまり多げ食ねで、腹八分。動けるうちは動くでねべがな。

息子の堅之助さんに聞いてみました。
— 特に気をつけていることは —
んだな、風呂に入れる時に危ないので、妻と一緒に入れるようにしていること、お客が来てもきれいにしているよう心がけていること、それなら、皆んなどいる時に楽しく笑って、気持ち健康であるよう心がけているすな。

お話を伺っていても笑いが絶えないカチエおばあさん。六、七年前までは、運動会や盆踊りにも顔を出し、今でも「黒田節」や「生保内節」を歌い、まわりの人を喜ばせているそうです。これからも、好きなヤクルトを飲んで、いつまでもお元気で。

表彰章

伊藤新一郎さんに

勲六等瑞宝章

大川石崎の伊藤新一郎さん (六十一歳) は、このほど長年にわたる消防団活動の功績が認められ、勲六等瑞宝章を



章を胸に伊藤さん

受章しました。

伊藤さんは、昭和二十六年大川村消防団に入団。四十九年に五城目町消防団班長、五十三年に部長、五十六年に副分団長、五十九年には分団長に昇任。六十一年に勇退するまでの三十五年間にわたり、消防施設の整備、火災予防査察、消火活動に部下団員を指導育成された実績は高く評価されています。

伊藤さん
金子さんに感謝状

このほど、伊藤忠雄さん (大川東屋布) と金子秀治さん (西野) の二人に、五城目警察署長から人命救助に対する感謝

状が贈られました。

伊藤さんと金子さんは、三月三十一日、大川橋付近でおぼれている人を発見。川に入つて助け上げ、人工呼吸など適切な処置の結果、命を救ったものです。



伊藤 忠雄さん



金子 秀治さん

県立博物館

神々のかたち

— 仮面と神像 —
特別展を開催



神像付き椅子 (バプア・ニューギニア)

秋田県立博物館では、五月十五日から七月十日まで、特別展「神々のかたち—仮面と神像—」を開催します。

この特別展は、国立民族学博物館が開館以来十年にわたる収蔵した世界の民俗資料の中から、神々の信仰にまつわる資料を紹介する国際展です。オセアニア・アフリカ・アジア・アメリカの四地域から収集された資料から、民族的な視点を生かしながらも仮面と神像のすぐれた造形美にスポットをあて、二〇七点の作品を紹介します。

スポットニュース



町内めぐりや交流会

— 赴任の先生や職員が参加 —

町では、4月23日、4月の定期異動で本町に赴任した先生や職員のみなさんを招いて交流会を開きました。

この交流会は、本町の姿を把握していただくとともに、お互いの親睦交流の機会にさせていただこうと毎年開催しているもので今年で4回目。当日は業務に支障のないように午後から開かれ、先生や銀行・営林署・湖東病院の職員など47人が参加しました。

参加したみなさんは、午後1時からの開会のつどいの後、役場庁舎を見学し、福祉バス森山号で町内の主要施設を見学しました。その後、町民センターで懇親会を行ない親睦を深めました。



恋地山荘を見学する皆さん

全県ゲートボール大会

— 96チームが参加 —

第8回春季全県ゲートボール五城目大会は、5月1日、雀館運動公園広場を会場に開催され、県内各地から、昨年よりも20チーム多い96チームが参加しました。

当日は好天に恵まれ、また会場周辺の桜も満開で絶好のゲートボール日和。参加者のみなさんは汗を流しながら、真剣な表情で日頃の練習の成果を競い合っていました。

【成績】優勝 大内町A
準優勝 鹿角市B
3位 秋田市長岡
4位 小坂町さつき会A



県内各地から96チームが参加しました

健康な歯づくり
入選標語

「おやすみ」と
言つても
歯みがき
忘れない

大川小 六年
北嶋 聡子

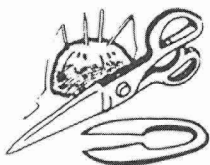


(5月1日～6月30日)

この運動は、広く一般に対する不正栽培や自生大麻・けしの全面的な撲滅と知識の浸透を目的に活動を展開するもので、昭和三十九年から、毎年全国的に大麻・けしの開花期に当たる五月から六月にかけて行っています。

大麻・けし
撲滅運動

女子社員募集

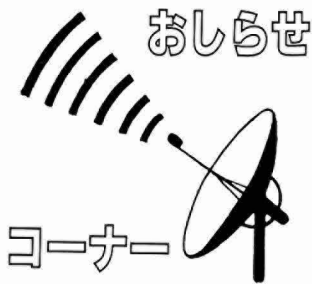


《ファッションジーンズの縫製専門工場》
EDWIN 秋田自社工場

秋田ホーセ株式会社

五城目工場 五城目町字七倉 69-2 TEL 52-3118・52-9182
裁断工場 五城目町上樋口字下川原 1-8 TEL 52-4737
琴丘工場 山本郡琴丘町鹿渡町後 374 TEL 01858 (7) 2534





ワープ講習会開催

県職業訓練センター

秋田県総合職業訓練センターでは、「OA講座日本語ワードプロセッサ」の講習会を開催します。

▽期日 五月十八日(水)二十日(金)三日間

▽時間 午前九時～午後四時半頃まで

▽内容 入力操作、データ処理(計算、グラフ、検索等)▽対象者 企業従事者で、ワープロの活用を必要とされる方

▽受講料 無料

▽テキスト・資料代 二千元

▽申し込み・問い合わせ先 秋田市向浜 県総合職業訓練センター(☎24-2548)

春季行政相談週間

悩まずに、まず相談を

私達の生活は、行政と深くかかわっています。日頃、行政に持っている不満や要望を申し出てみませんか。

五月十五日から二十一日までは、「春季行政相談週間」

です。行政相談委員が、みなさんの不満や要望を聞き、秋田行政監察事務所と協力してその解決を図ってくれます。身近な相談窓口として気軽に利用し、困りごとを無くしましょう。

▽行政相談委員

長谷川豊さん(一番町)☎52-2238 自宅



行政相談週間

5月20日～26日

県民防災意識

高揚強調週間

昭和五十八年五月二十六日に発生した日本海中部地震の大惨事を教訓に、この日を「県民防災の日」と定めています。が、さらに防災意識の啓蒙、普及を図ろうと、五月二十日から五月二十六日まで「県民防災意識高揚強調週間」となっています。

本町では、五月二十六日、災害発生時に迅速かつ的確に対処できるよう、各種防災訓練を実施する予定で、老人ホームでは夜間訓練を行います。なお、当日十二時(正午)に、消防署のサイレンが三十分間鳴り続けますので、火災と間違わないようお願いいたします。

学卒求人申し込み
手続等説明会の開催

秋田公共職業安定所では、昭和六十四年三月新規学校卒業予定者を対象とする求人の取扱い、および昨年四月一日から適用された「地域雇用開発助成金制度」についての説明会を開催します。会場では、学卒者の賃金情報、各種給付金、助成金等の参考資料を配付します。

▽日時 五月二十六日(木)午後一時三十分

▽会場 秋田県社会福祉会館(秋田市旭北栄町一五)十階大会議室

▽問い合わせ先

秋田公共職業安定所

☎64-4111

馬場目岳清掃登山

参加者を募集

馬場目岳の自然を守るとともに、心身の健康増進も図ろうと、町では馬場目岳清掃登山を計画し、その参加者を募集しています。

この登山には、健康上支障のない人であれば、男女を問わずどなたでも参加できます。参加を希望される方は、六月二日まで役場商工観光課(☎52-2100)へ申し込んでください。

▽日時 六月八日(水)午前七時役場前出発(小雨決行)

▽参加費 一人千円(バス代)

▽募集人員 先着四十人

▽日程 役場(午前七時発)

「銀の沢登山口」山頂(午前十時半着)「銀の沢登山口」役場(午前四時半着)▽服装 登山に支障のない服装で、靴は履き慣れたもの▽携行品 昼食・帽子・雨具水筒・着替え・軍手その他

婦人問題に関する

意見文を募集

婦人の地位向上を今後の課題とし、特に社会に根強く残る固定的な性別役割分担意識の解消を図ることを目的に、その啓発活動の一環として総理府と秋田県共催で、婦人問題に関する意見文を募集しています。

▽テーマ 「西暦二〇〇〇年に向けての私のメッセージ」

男女共同参加型社会をめざして

▽応募方法

・タイトルは自由
・内容はテーマに即したもので具体的かつ建設的であること

・字数は千字程度(四百字詰原稿用紙、B5横書を使用)

・別紙にタイトル、氏名、年齢、性別、職業又は学校、学年、所属団体グループ、住所、電話番号を明記して添付すること

・応募締め切り日 昭和六十六年六月三十日(当日消印有効)

▽応募および問い合わせ先 県生活環境部青少年婦人課

☎60-1303

各種教室

受講生募集

参加申し込みや問い合わせは、中央公民館(☎52-4415)へ

【山ゆり読書会】

今年で六年目。高齢者の方も、楽しく喜んで参加しています。一冊の本とそれを語る若い人達との心の交流もでき、とても心豊かにしてくれます。

【コールもりやま】

町内のお母さんたちのコーラスグループです。十周年記念行事に向けて、今特訓中です。春風にのって、とても気分さわやかです。ぜひ、歌うことの好きな方をお待ちしています。

【料理教室「泉味会」】

今年、料理教室を泉味会と名付けました。世はまさにグルメ時代。昔の味を守り、新しい味を求め、ビタミン愛を食卓にのせてみませんか。若い方、高齢の方どなたでも大歓迎。毎月一回実習します。



家内労働旬間
(5月21日～31日)

テレホン広報
ご案内

	月	火	水	木	金	土	日
5/16 ～22	今週のお知らせ	山菜採り 無理せず楽しく		みんなの広場 (はく・わたし大川保育園)			
23～29	今週のお知らせ	五城目のチョモランマ 馬場目岳		クイズ 知ってTEL五城目ノ			
30～ 6/5	今週のお知らせ	水を大切に!! 水道週間		川柳作家を訪ねて シリーズ開始にあたって			



クイズ
知ってTEL
五城目

【問題】

今年、種苗交換会が本町で開催されますが、五城目町で行われるのは何回目でしょうか。

① 2回目 ② 3回目 ③ 4回目

(答えは、5月27日から29日までの
テレホン広報五城目で発表します)

テレホン広報
ご案内

☎52-4141

五城目の地名散歩

④

旧町村名の移り変り
(町村制以後)

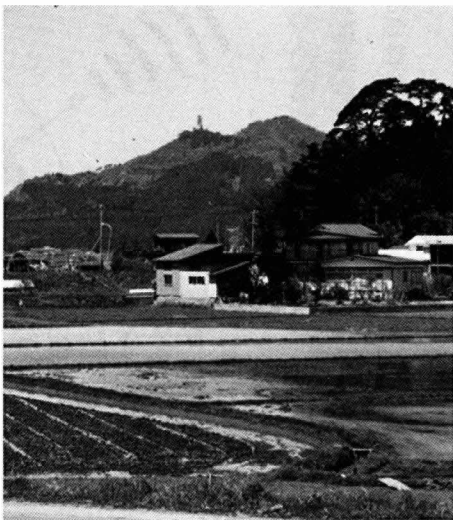
石川富司
(館町)

馬場目村

前号で説明したように、五十目村と同様一村で独立し、昔からの村名、馬場目村を昭和30年3月の町村合併まで引き継がれている。

富津内村

富田・中津又・下山内(昔からあった「山内」であるが他郡にも同一の村名があるという理由で、明治13年4月「下」の字を上に加えたものである)の三カ村を合併して出来た村である。地形の便もよし人情の差違もないので、住民も大賛成であると、県の案を承知して実現した村である。



富津内・内川川合流点付近(大手)

これに伴ない、この区域を流れている川、以前からの中津又川(山内川とも云われておったようである)の川名は新村名で用いられて、いまは富津内川となっている。

内川村

浅見内・湯ノ又・黒土・小倉の四カ村が合併して出来た村である。

この四カ村は、合併してもなお資力が不十分であるが、隣郡の村落は片いなかなのでこれに加えることが出来ないことから、止むを得ず四カ村で一団体にしたというのが県の案であった。区域では小倉を除いた三カ村の合併案もあったが資力が乏しい理由でしりぞけられた。

新村名の内川村であるが、区域を流れている浅見内川の川名の後尾「内川」を取り出して付けた名である。これも県の案であったが村民は適当であると賛成して生れたことが知られる。

浅見内川の川名も、中津又川の例に同じく、この新村名の誕生によって浅見内川を内川川と言っている。これら富津内・内川二村の村名は、馬場目村と同様、昭和30年3月の町村合併まで継がれている。

6月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	2日 6日・9日・13日・16日・20日 23日・27日・30日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	1日・4日・8日・11日・15日 18日・22日・25日・29日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	11日・第2土	25日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	10日・第2金	24日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	9日・第2木	23日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	8日・第2水	22日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	14日・第2火	28日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	13日・第2月	27日・第4月

注意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



森山荘に
寄せられた善意

(敬称略)



善意銀行
預託者

(敬称略)

四月二十九日
フナ二〇・五kg
南秋海友会
代表 作山鉄郎
五月九日
理容奉仕
今町 小杉田啓一
四月三十日
二万円 岡本一区 畠山鉄雄
(亡父新一様の香典返しとして)

訂正とおわび

五月一日付広報の「おくやみ申し上げます」の中で、お名前に間違いがありました。失礼をおわびし訂正いたします。

(誤) 築地チヨ
(正) 菊地チヨ